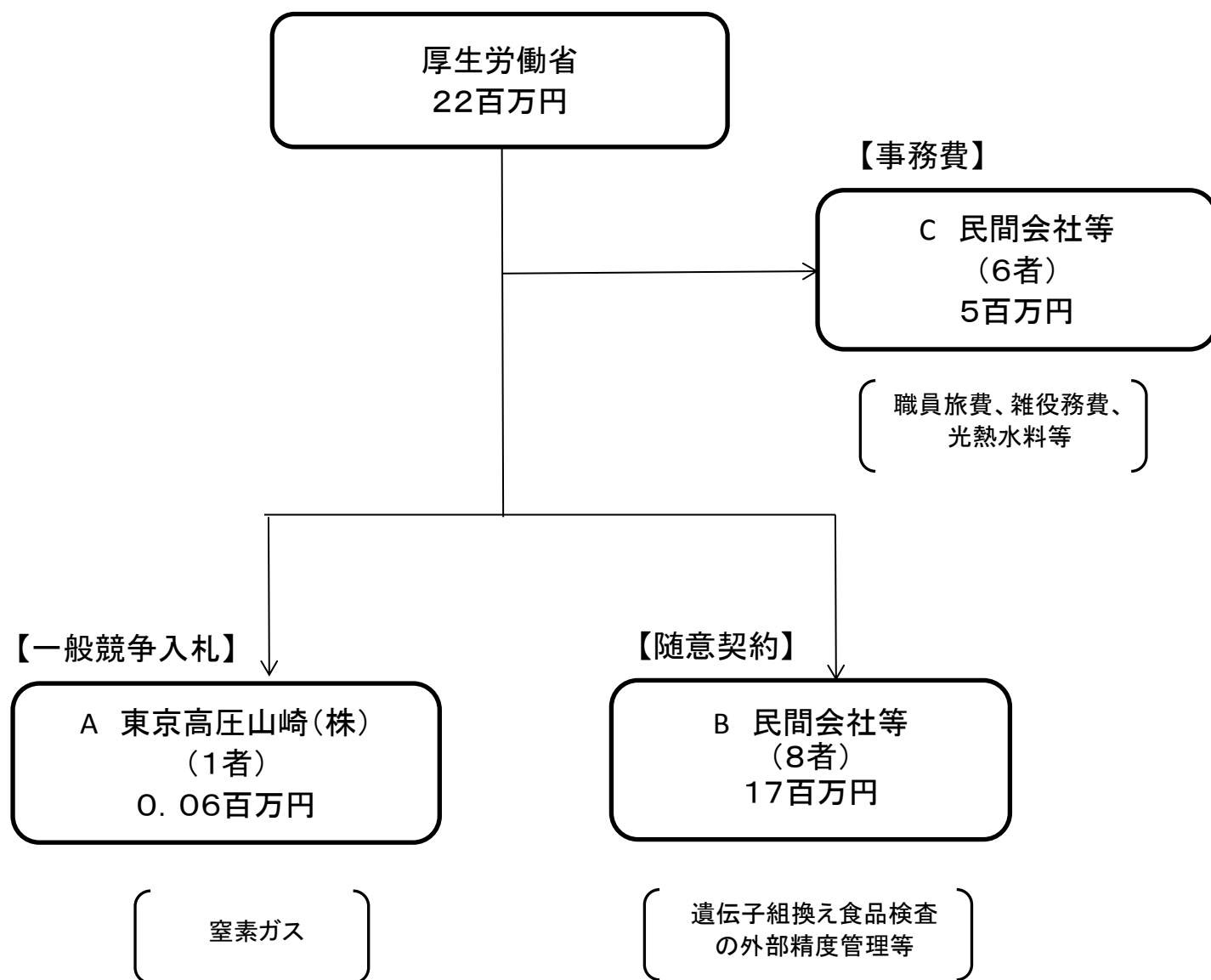


平成25年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	健康食品の安全性の確保等事業	担当部局庁	食品安全部	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度	担当課室	基準審査課	長谷部 和久			
会計区分	一般会計	政策・施策名	Ⅱ-1-1 食品等の飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	食品衛生法第7条	関係する計画、通知等	「健康食品・無承認無許可医薬品健康被害防止対応要領」(局長通知)、「錠剤、カプセル状等食品の適正な製造に関する基本的考え方」(部長通知)等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	多様化する健康食品による健康被害事例に対し、必要に応じ流通を禁止する等、迅速・適切に対応するとともに、市場に流通している健康食品において安全性が疑われる成分について安全性試験を実施し、健康被害を未然に防止することにより食品の安全性を確保する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	健康食品による健康被害事例が発生した際、臨床医等の専門家を緊急に招集し、対応を検討するとともに、市場に流通している健康食品において安全性が疑われる成分について、安全性試験及び分析調査を実施する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	当初予算	43	37	24	24	24	
	補正予算						
	繰越し等						
	計	43	37	24	24	24	
	執行額	37	29	22			
執行率 (%)	86.8%	78.4%	91.7%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	健康食品の安全性が確認できたもの	成果実績	件	6	3	2	—
	健康食品による健康被害事例発生の予測や市場に流通する健康食品に係る安全性試験の対象数を事前に把握することが困難であるため、成果目標の設定は困難	達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	健康食品の安全性確認のための試験検査	活動実績 (当初見込み)	件	6 ( — )	3 ( — )	2 ( — )	— ( 2 )
単位当たりコスト	10(百万円/1検査件数)	算出根拠	○平成24年度 執行額÷活動実績 20,459千円÷2≒10(百万円/件)				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.2	0.1				
	職員旅費	0.1	0.1				
	委員等旅費	0.4	0.4				
	庁費	0.2	0.2				
	食品等試験検査費	23.1	23.2				
	計	24	24				

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	国民の健康に対する関心の高まり等を背景として、これまで一般に飲食に供されることのなかったものや特殊な形態のもの等、様々な食品が「健康食品」として流通する中、安全性の疑われる食品成分について安全性試験や分析調査を行うとともに、健康被害発生時の迅速かつ適切な対応を図る本事業は、国民のニーズが高く、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	健康食品・無承認無許可医薬品の健康被害発生時の拡大防止等の事業については、平成14年医薬発第1004001号通知に基づく都道府県等からの情報収集及び評価を踏まえ、必要に応じ対応する必要があり、国が実施すべき事業である。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	多様化する健康食品による健康被害事例に対し、必要に応じ流通を禁止する等、迅速・適切に対応するとともに、市場に流通している健康食品において安全性が疑われる成分について、安全性試験を実施し、健康被害を未然に防止することで食品の安全性を確保するため、優先度の高い事業となっている。	
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		△	支出先の選定に当たり、調査事業の継続性、調査結果を踏まえた今後の対応を勘案した場合、支出先が限定される。今後、これらの条件を踏まえる必要のないものについては、競争性を確保していく。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	少額随契についても複数者から見積を取り、コストの削減に努めている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業の適切な遂行に必要な経費に限定されている。	
事業の 有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	最新の科学的知見に基づき試験等を実施しており、実効性の高い手段となっている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-	
重複 排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	本事業によって得られた結果を踏まえ健康影響が考えられる場合など、必要に応じ審議会等の意見を聞き健康食品の安全性確保に努めている。	
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
点検 結果	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検 結果	市場に流通している健康食品において安全性が疑われる成分について、安全性試験及び分析調査(平成24年度は2件)を実施しているが、より効率的な試験等が行えるよう、対象成分等の選定手法について検討を行うものである。本事業において、平成21年度から24年度にかけて安全性試験を実施した物質については、今般規制の必要性や追加の安全性試験の必要性について、平成25年10月開催予定の薬事・食品衛生審議会新開発食品等調査会において議論することとしており、議論の結果を踏まえて、今後、安全性試験及び分析調査を実施することとしている。 また、厚生労働省のホームページに「健康食品の正しい利用法に関するパンフレット」を掲載し、必要に応じダウンロードできるようにしており、健康食品関係者や一般消費者に活用いただき、健康食品を安全に利用できるよう努めている。				
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状 通り	本事業は、健康食品の安全性の確保のために、市場に流通している健康食品において安全性が疑われる成分について、安全性試験及び分析調査等を実施する経費であるが、事業の必要性や執行の観点からの評価も妥当であることから、引き続き、必要な予算措置を行うこと。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
-	-				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	0330	平成23年	0300	平成24年	0259

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

<b>費目・使途</b> (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A. 東京高圧山崎(株)			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
		100万円以上の支出該当なし		-	-	-
	計		0	計		0
	B. (財)食品薬品安全センター秦野研究所			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	雑役務費	遺伝子組換え食品検査の外部精度管理 一式	5	-	-	-
		アシタバ製品中のフロクマリン類の光遺伝毒性試験 一式	4			
	計		9	計		0
	C. 東京電力(株)			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	光熱水料	電気料	1	-	-	-
	計		1	計		0
	D.			H.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
-	-	-	-	-	-	
計		0	計		0	

支出先上位10者リスト

A. 一般競争入札

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京高圧山崎(株)	窒素ガス	0.06	4	71.60%

B. 随意契約

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)食品薬品安全センター秦野研究所	遺伝子組換え食品検査の外部精度管理 一式 他1件	9	随意契約	
2	尾崎理化(株)	Transpaack Packaging Extract 100rxn 1点 他6件	3	随意契約	
3	(株)バイオテック・ラボ	デジタルPCRシステム(~QS3D-01LP) 1式 他3件	3	随意契約	
4	岩井化学薬品(株)	10-Pack, TaqMan Universal PCR~ 1点 他1件	1	随意契約	
5	(株)太陽美術	「健康食品の正しい利用法」4,000部 外1件の印刷	1	随意契約	
6	(株)ホンヤク社	翻訳(英語→日本語)クリアチン(健康食品原料)関連文献	0.3	随意契約	
7	(株)コクゴ	消耗品の調達(1件)	0.01	随意契約	
8	JAM Post	医学英語論文校正料金 一式	0.01	随意契約	

C. 事務費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京電力(株)	電気料	1	随意契約	
2	東京都水道局	水道料	0.9	随意契約	
3	東京ガス(株)	ガス料	0.9	随意契約	
4	日本電子(株)	UC-R型ウルトラマイクローム 移動作業 一式	0.1	随意契約	
5	職員A	健康食品製造工場視察(高崎市)	0.1		